

令和4年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立東三国センター
施設所管課・担当	環境局環境管理部環境規制課（担当：村上、野村）
条例上の設置目的	飛行場周辺における航空機騒音による障害の緩和を目的とする。
業務の概要	共同利用施設条例及び関係法令に基づき、大阪市立東三国センターの管理運営業務を行う。
成果指標	利用者数／利用者満足度
数値目標	前年度の利用者数を下回らないこと／80%以上
指定管理者名	東三国センター管理運営委員会
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者数	利用者満足度
数値目標	前年度以上	80%以上
年度実績	5,712人	98.2%
達成率	180.0%	122.8%

利用状況

	当年度	前年度	増減
利用人数	5,712人	3,168人	2,544人
稼働率	5.9%	4.6%	1.3%

3 収支状況

(単位：円)

収入		当年度	前年度	差異（実績-計画）	主な要因
業務代行料	実績	1,930,000	1,894,413	0	
	計画	1,930,000	1,894,413		
利用料金収入	実績	-	-	-	
	計画	-	-		
その他収入 (自主事業収入)	実績	-	-	-	
	計画	-	-		
合計	実績	1,930,000	1,894,413	0	
	計画	1,930,000	1,894,413		

支出		当年度	前年度	差異（実績-計画）	主な要因
人件費	実績	1,224,000	1,358,417	24,000	
	計画	1,200,000	1,184,268		
物件費	実績	713,019	535,996	△ 16,981	
	計画	730,000	710,145		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	0	0	0	
	計画	0	0		
合計	実績	1,937,019	1,894,413	7,019	
	計画	1,930,000	1,894,413		

令和4年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者数	180.0%	S	前年度から、新型コロナウイルスによる感染症の拡大防止による臨時休館がなくなったことにより利用者数が増加に転じた。 ただ、当年度も新型コロナウイルス感染症の拡大防止による開館時の人數制限や利用内容の制限は継続して実施。
利用者満足度	122.8%	S	満足度調査において、「満足・どちらかと言えば満足」と答えた方の割合は98.2%と目標に達していた。また、否定的な回答は1.8%未満であった。

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
大阪市からの業務代行料の範囲内で管理運営を行った。	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

・施設利用満足度等についてアンケート調査を実施し、施設利用者67人から回答を得た（有効回答件数57件）。満足度は98.2%であった。
・コロナ禍での開館に当たり、感染予防対策を行い、安心して利用できる施設運営に努めた。

6 外部専門家意見

・利用者数の評価において、令和3年度がコロナ禍の影響で著しく利用人数が低迷するなか、令和4年度の利用者の増は、令和3年度の利用人数の減少量に影響される面も考慮し、最終評価の判断を行って欲しい。
・利用者満足度調査において、利用者数に対し、無回答の方がかなりいる施設もあるので、満足度については利用者数に対する割合ではなく、無回答を除く有効回答数に対する割合とした方がいい。
・施設ごとのアンケート回答者数に大きな差があるので、次年度以降何らかの対策が必要。
・収支報告においては、今回の収支はマイナスであるが、これは人件費の高騰が影響していると思われ、今後は今まで以上に万全を期するとともに、過不足が生じる場合でも適切な報告をされたい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	S	コロナ禍による規制が緩和されたことにより利用者数が大幅に増加したことによる。
市費の縮減	B	業務代行料の範囲内で管理運営が行われている。
管理運営の履行状況		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	概ね協定で定める水準の管理運営が行われている。